

シームレスカプセルを利用した根寄生雑草の防除法に関する 特許権取得のお知らせ

森下仁丹株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役社長:駒村純一)は、神戸大学農学部の杉本幸裕教授らのグループとの共同研究で、独自の遮光性かつ徐放性を有するシームレスカプセルの製造技術を応用した、根寄生雑草(ストライガやオロバンキ)防除法に関する研究成果につき特許出願を行っておりましたが、このたび本件に関する国内特許を取得しましたのでお知らせいたします。

根寄生雑草がイネやコムギなどの穀類や豆类などに寄生すると、イネなどの生育に障害を与え、農業生産性が著しく低下するという問題があります。日本では、現状大きな問題にはなっておりませんが、アフリカや地中海沿岸では、根寄生雑草が広がり、アフリカ全土で平均して40%、特に被害の顕著なスーダンでは60%もの農業生産が失われている模様です。また、オーストラリアやアメリカ等にもこの根寄生雑草の伝播による被害が拡大し、効果的な防除方法の開発が国際レベルでの課題となっています。

現在のところ、海外での試験を実施中であり、内包する薬剤の選定とともに検討を実施中です。

森下仁丹では、既に公表している種々用途のシームレスカプセルの商品開発に積極的に取り組んでおり、中長年に亘る業績の向上と企業価値の拡大を目指してまいります。

なお、本件の本年度業績への影響は軽微であり、本年度の業績予想に変更はありません。

【特許概要】

発明の名称: 植物根寄生植物の防除方法

出願人: 森下仁丹株式会社

出願日: 平成17年3月31日

特許番号: 第4782458号

【本件についてのお問合せ先】

森下仁丹株式会社 経営企画部 : 松浦・磯部 TEL:06-6761-1131 FAX:06-6761-0318
共同PR株式会社 第五業務局 担当:長尾・林 TEL:03-3571-5275 FAX:03-3574-1005